

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～「ソーシャルボンド」および「グリーンボンド」の購入～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ソーシャルボンド（東日本高速道路株式会社発行）およびグリーンボンド（独立行政法人住宅金融支援機構発行）を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、金融商品・サービスの提供を通じて、環境保全活動をはじめ、社会貢献活動に積極的に取り組む企業やお客様を支援しております。

今後もソーシャルボンドなどのESG債への投資を通じ、SDGs達成へ向けた取組みを積極的に推進してまいります。

○購入したソーシャルボンドおよびグリーンボンド（※）の概要

発行体	東日本高速道路株式会社	独立行政法人住宅金融支援機構
種類	ソーシャルボンド	グリーンボンド
年限	7年 10年	10年
発行額	200億円 500億円	200億円
発行日	2020年7月17日	
資金用途	防災・減災の強化に資する 高速道路の新設や修繕等	省エネルギー性に優れた新築住宅に かかるローン債権の買取代金

※ソーシャルボンドおよびグリーンボンドは、国際資本市場協会が定める「ソーシャルボンド原則」および「グリーンボンド原則」に則って発行された債券であり、社会的課題や環境問題への対応に資する事業への投資を目的としております。

《本ソーシャルボンドに関連するSDGs》



《本グリーンボンドに関連するSDGs》



SDGs

(Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

